

環境調査結果のお知らせ

平成23年8月25日午前10時から浦戸湾(高知市横浜・県漁協高知支所前岸壁)の環境調査をしましたので、結果をお知らせします。

水温・塩分(表1)

湾内の水温は27.83~29.16℃、塩分は13.84~29.37でした。前回調査時(平成23年7月26日)と比較して、水温は1~3℃上昇、塩分は6~15上昇していました。

溶存酸素濃度(表1)

溶存酸素濃度は2.53~8.84mg/lで、表層はやや過飽和、底層は貧酸素状態になっていました。

プランクトン(表2・3)

河川水の流入の影響等により、透明度は1mでした。

検鏡の結果、有害種は確認されず、数細胞程度に切断されたケイ藻類が多くみられました。

有害種は出現していませんでした。海面の様子や魚など生き物の異常を感じたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲む等して、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温・塩分・溶存酸素濃度

測定水深 (m)	水温(℃)	塩分	溶存酸素 (mg/l)	前回調査(H23.7.26)		
				水温	塩分	溶存酸素
0	27.83	13.84	8.84	26.48	4.23	12.68
1	29.16	21.04	6.47	26.29	6.31	11.63
2	-	-	-	-	-	-
B-1	28.75	29.37	2.53	26.22	23.58	5.64

表2 水深・透明度

		前回
水深(m)	2.8	3.0
透明度(m)	1.0	1.0

表3 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ケイ藻類	ジャイロディニウム・ ドミナンス	ジャイロディニウム・ スピラレ	プロトベリディニウム属
0	1,720	72	0	0
1	1,910	29	0	3
B-1	890	9	14	1